# 平成 25 年度 石川県立大学編入学試験 外国語 解答例

## 第1問

## 問1

羽を広げた状態で75センチもの大きさがあるトンボのような形の肉食の生物

#### 間2

昆虫は、肺の代わりに小さな呼吸管をもち、酸素濃度が高かったために生命を維持する 気体が取り込みやすく、そのことで体が巨大になっていた。

#### 間3

約2億年の間、最大の昆虫の大きさと酸素濃度が強い相関関係にあったこと

## 問4

空腹の鳥が飛びまわっているので、昆虫はさらに動きが早くなる必要にせまられた。生き残るということが、飛ぶ昆虫の進化における最大の原動力であった。その結果、昆虫は小さくなり、大きい昆虫が死に絶えていく中で、小さな昆虫は生き残って繁栄していったのである。

#### 問 5

- ① 6500 万年前の最大のトンボの羽
- ② 約3億年前の昆虫の羽の化石

## 第2問

問1	E.	問2	C.	問3	C.	問4	A.	問 5	D.
問 6	D.	問7	A.	問8	A.	問 9	В.	問10	E.

# 第3問

## 問1

The ball's owner is a high school boy whose house was destroyed by the tsunami.

# 問 2

"I was very surprised. I never thought that my ball would travel such a great distance to a place like Alaska."

# 問3

The boy had kept the soccer ball in his room to remember his elementary school friends, but the ball disappeared when his house was washed away by the tsunami last year.